

(平成26年度) 第30回 函館地区一般クラブ対抗バドミントン大会 [大会要項]  
函館地区バドミントン協会

1 主催 函館地区バドミントン協会

2 期日 平成26年12月14日(日)

3 会場 北斗市総合体育館

4 競技種目

部	〔種目〕
1部	男子団体(1MT) ; 女子団体(1WT)
2部	男子団体(2MT) ; 女子団体(2WT)

5 競技日程

8:00	開場・会場整備	上記
8:20	公開練習	「4 競技種目」
8:45	(監督会議)	参照
9:00	開会式	(終了後、競技開始)

6 参加資格

- ①渡島・檜山・函館地区在住の一般社会人(大学生・高専生を含む)で、本年度、函館地区バドミントン協会への加盟登録済みの者。〔当日登録可〕  
②高校生の出場については1月に行われる全道高校選抜大会への出場権を得た1・2年生によるチーム編成に限り選手強化を兼ね1部への参加を認める。  
③高専生は4年生以上の者でチーム編成をして参加のこと。但し、上記②に該当する場合は、1・2年生のみでのチーム編成により1部への参加を認める。  
④チーム編成にあたっては、後述する「付則」欄を参照のこと。

7 競技規則 ①本年度(公財)日本バドミントン協会の「競技規則」・「大会運営規程」・「公認審判規程」に準ずる。

8 使用器具 ①本年度(公財)日本バドミントン協会検定合格器具を使用する。  
②使用球は、(公財)日本バドミントン協会検定球とする。(地区協会で用意する)

9 参加料 ① 1部種目〔1チーム〕:(12,000円)  
② 2部種目〔1チーム〕:(10,000円)

10 申込方法 ①所定の用紙(様式1:参加申込一覧)に競技種目別に「男子は黒」「女子は赤」で記入のうえ、参加料を添えて郵送のこと。  
②不備のものや電話による申し込みは受け付けません。

11 申込締切 ①平成26年11月30日(日) 必着のこと。

12 申込先

〒 040-0011  
函館市本町28番14号  
上田 進也 (宛)  
TEL 0138-32-0825

13 組合せ

- ①〔日時〕平成26年12月6日(土) 13:30~  
②〔場所〕函館市民体育館(2階:第3会議室)  
③函館地区バドミントン協会がシード法で行う。(公開しています)

14 競技役員 ○レフェリー (上田 進也)  
○デビュティールフェリー (能登谷 芳之)

15 競技方法

- ① (一般)男女別に部門別(1部・2部)の団体戦を行う。
- ②出場チームの1部・2部の判定及び組合せ方法は競技委員会で決定する。
- ③(ア)各部門ともリーグ戦による予選を行い、その試合結果により決勝戦を行う。  
(イ)その他の順位決定戦を行う場合もある。【下記⑤-(ア)参照】  
(ウ)参加数により1ブロックのみの総当たりのリーグ戦で順位を確定する場合もある。
- ④【予選リーグの試合方法及び順位決定の方法について】  
(ア)ダブルス：3組による団体戦とする。  
(イ)予選リーグは勝敗にかかわらず、1D-2D-3Dまでの試合を行う。  
(ウ)競技の進行状況により、対抗戦内の各ダブルス試合を複数のコートに開いて行う場合もある。  
(エ)予選リーグの順位決定については、1D-2D-3D目までの結果をすべてを勝敗数に算出する。  
(オ)・但しオープン参加のチームがある場合、その試合結果は予選リーグ内の順位決定のための勝敗数には算出しないものとする。  
・従って、同一ブロック内の残りのチーム同士による直接対決の試合結果によってのみ順位を決定する。  
(カ)予選リーグ内の各ブロックの順位決定方法は以下の順で行う。  
【①勝敗→②ゲーム率→③ポイント率】
- ⑤【決勝戦及びその他の順位決定戦について】  
(ア)決勝戦及びその他の順位決定戦については参加数を勘案し、組合せ会議において競技委員会で検討し決定する  
(イ)試合形式については、トーナメント戦またはリーグ戦とする。  
(ウ)決勝戦及びその他の順位決定戦については、競技の進行状況により対抗戦内の各ダブルスの試合を複数のコートに開いて行う場合もある。  
(エ)トーナメント戦及びリーグ戦のいずれの場合でも、ダブルス：3組の試合形式により行う。  
(オ)・ダブルス：3組の試合で、先に2組のダブルスで先勝したチームを勝ちとする。  
・その場合、①「残りのダブルスの試合(3D目)」、及び  
②「競技の進行上、他の複数のコートに開いて同時に行っている残りのダブルスの試合がある場合には試合の途中で打ち切りとする。(試合結果は、2-0となる)」  
(カ)リーグ戦の試合形式の場合、その順位決定方法は以下の順で行う。  
【①勝敗→②ゲーム率→③ポイント率】  
(キ)表彰は、3位まで行う。
- ⑥ポイントについては、原則として予選リーグ、決勝戦・その他の順位決定戦ともに21点：ラリーポイント制で試合を行う。  
但し、出場数が多数のときや使用会場の状況などによっては予選リーグのみ15点：ラリーポイント制で試合を行う場合もある。
- ⑦予選において試合開始時に選手が整列した際にチーム編成上必要最低人数の6名を欠いた場合、そのチームを棄権扱いとし以下の試合をオープン試合とする。

16 審判

- ①主審及び線審について  
(ア)予選リーグでは、同一ブロック内のチーム同士で相互審判で行う。  
(イ)決勝戦及びその他の順位決定戦は、該当するチームで主審・線審を行う。

17 その他

- ①服装については、(公財)日本バドミントン協会検定合格品を着用のこと。  
②開会式の前に代表者会議を行うので、各チームの代表者1名は放送の指示に従い参集してください。

18 練習時間

- ①(会場準備終了後～8:45) ※特に、コートの割り当ては行わない。

(付則)

## 1 チーム編成について

- ①団体登録とし、1チームの構成人数は6名以上8名以内とする。
- ②平成13年度：函館地区一般クラブ対抗大会：代表者会議での申し合わせ事項（確認）  
(ア) 他チームとの重複登録及び年度途中での登録変更は認めない。  
(イ) 地区協会主催による年間の大会スケジュールを考慮し、年間を通じた大会出場を見越して協会登録を行うこと。  
(ウ) その他、協会の判断による
- ③参加申し込みには次の条項を遵守して申し込むこと。  
(ア) 1部登録選手の2部チームへの参加は1名までとする。  
(イ) 1部から2部への年齢による移行は35歳からとする。  
(ウ) 前年度、2部での優勝チームは年齢制限にかかわらず1部に昇格する。  
〔チーム編成において前年度のメンバーが2名以上いる場合は優勝チームとみなす〕  
(エ) 年齢が30歳未満の者で、高校・高専大会への出場経験者で、個人戦の種目で地区ベスト8となった者は、1部で出場すること。  
(オ) 個人登録者が団体チームに加入する場合は、1チーム：1名のみとする。  
(カ) 個人登録者同士で団体チームを編成することも可とする。  
〔個人登録者同士のチームの場合は、申し込み用紙の備考欄にその旨を記入すること〕  
(キ) 同年度の春季一般大会及び道南バドミントン大会において、2部の種目（D及びS）で優勝し昇格となった選手は1部とみなす。  
また同様に、3部の種目（D及びS）で優勝し昇格になった選手は2部とみなす。  
(ク) チーム事情により単独でチーム編成ができない場合は以下に限り、地区協会に登録済みの他のクラブ（母体となるクラブ）のチームに、1団体チームにつき1名のみ加入を認める。但し、2名以上加入している場合は混成チームとみなし、不可とする。
- (1) 協会登録の選手が6名に満たなく、団体チームが編成できないクラブの場合。  
(2) 「申し込み時」において、諸般の事情により事前に大会実施日にクラブ所属選手が6名揃わないため団体チームが編成できないと判明しているクラブの場合。  
但し、大会当日に急遽、6名揃わなくなった場合は代表者会議の協議事項とする。
- ※ (ケ) 上記(ク)により「1名のみ加入」を認めるのは、以下の方法による。
- (1) 協会登録が大会前日までに、「未登録の者」を1名のみ限り認める。  
（この場合、当日の追加登録とし、登録料を納入すること）  
但し、登録先は「母体となるクラブ」に登録すること。  
(2) 本大会に「出場していない者（参加申込一覧表に記載されていない者）」を、人数不足により他のクラブから加入させる場合は1名のみに限る。  
但し、この場合は大会前日までにすでに「協会登録済みの者」とする。  
〔注〕 大会当日の協会登録者は不可とする。  
(3) 上記以外に、本大会に「出場する者」の他のクラブからの加入は不可とする。
- (コ) 上記(ア)～(ケ)の各項目により、「1名のみ加入」を希望する場合は、加入する選手の本来の所属クラブ名を申し込み用紙の備考欄に明記すること。
- (サ) 大会当日において、いかなる場合でも選手の貸し借りは不可とする。  
人数不足の場合は、オープン参加とする。
- (シ) 上記以外の混成による団体チームの編成は、クラブ対抗大会の趣旨を損なう恐れがあるため一切これを認めない。  
(ス) その他、検討事項が生じた場合は、組合せ会議の場で競技委員会で決定する。

## 2 大会当日の代表者会議の協議事項について

- ①大会当日において、急遽メンバーが6名揃わずオープン参加を希望する団体チームの取り扱いについて。  
②大会当日において、チーム事情によりエントリー選手の変更を希望する場合の可否について。（但し、変更する場合は同一クラブに登録済みの選手とする）  
③その他

【参考】

1 前年度：クラブ対抗 各部（種目）の優勝チーム (H25年度)

1MT 1部 男子	函館工業高校	①三浦 聖矢 ④河村 一総 ⑦富樫 佳祐	②上村 龍紀 ⑤成田 大誠 ⑧櫛引 信	③千葉 佳祐 ⑥清水 拓
-----------------	--------	----------------------------	---------------------------	-----------------

2MT 2部 男子	BLNK'S (B)	①佐藤 竜也 ④江成 輝泰 ⑦中村 和裕	②亀谷 正勝 ⑤堀 久志	③梅田 裕 ⑥阿部 貴浩
-----------------	---------------	----------------------------	-----------------	-----------------

(H26年度：1部昇格チーム)

1WT 1部 女子	函館工業高校	①竹内 早紀 ④土屋 海洋 ⑦青山 勇美	②太田 玲菜 ⑤久末 結奈 ⑧黒川 沙彩	③紺井 明日香 ⑥佐々木 悠理
-----------------	--------	----------------------------	----------------------------	--------------------

2WT 2部 女子	出場チームなし			
-----------------	---------	--	--	--

2 今年度の各大会の優勝者 (含む、昇格について) (春季一般大会・道南大会のみ掲載)

① [平成26年度：第39回 函館地区春季一般バドミントン大会] (H26. 4. 27 )  
※ 空欄は、該当者なし

	1MD	加藤 洋祐 相原 慎太郎	(MCC) (MCC)	1WD	村上 真優 相原 美智子	(BLANK'S) (BLNK'S)
	1MS	加藤 洋祐	(MCC)	1WS		
1部 昇格 対象	2MD			2WD		
	2MS			2WS		
2部 昇格 対象	3MD			3WD		
	3MS			3WS		
	SVMD	宮沢 佳広 亀谷 正勝	(NBT) (BLANK'S)	SVWD		
	SVMS	田中 亨	(NBT)	SVWS		
	VMD	小笠原 聡 阿部 喜久夫	(函館BLC・06) (函館BLC・06)	VWD		
	VMS	小笠原 聡	(函館BLC・06)	VWS		

② [平成26年度：第41回 道南バドミントン大会] (H26. 9. 21)  
※ 空欄は、該当者なし

	1MD	加藤 洋祐 相原 慎太郎	(MCC) (MCC)	1WD	相原 美智子 尾友 麻衣	(MCC) (MCC)
1部 昇格	2MD			2WD		
2部 昇格	3MD			3WD		
	SVMD	田中 亨 市村 秀典	(N. B. T) (BLANK'S)	SVWD		
	VMD	阿部 喜久夫 深栖 久幸	(函館BLC・06) (シニアーズ)	VWD		

様式1【参加申込一覧表】

平成26年度 第30回 函館地区一般クラブ対抗バドミントン大会

〔1部〕

*	12,000円	合	
*	×( )チーム	計	円

〔2部〕

*	10,000円	合	
*	×( )チーム	計	円

所属 クラブ		申し込み 責任者	
住 所	〒( )		
電 話 番 号		携 帯 電 話 番 号	

☆男子は、黒で記入してください。 ☆女子は、赤で記入してください。

チーム名					(種目名)	登録	
*	氏 名	(フリガナ)	年齢	生年月日	所 属	備 考 欄	
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							

- (1) 同じクラブから、複数の団体チームで出場する場合は、チーム名に(A)・(B)・・の区分名をつけること。
- (2) 年齢条項により35歳から2部に移行を希望する場合は、該当選手の備考欄に「2部希望」と記入のこと。
- (3) 大会要項に則り、団体チームの編成できない他のクラブから1名加入した場合は、その選手名の備考欄に、本来の所属クラブ名を備考欄に記入すること。